

この説明文書はお薬とともに保管し、ご使用の際には必ずお読みください。

漢方薬

第2類医薬品

# 黄連解毒湯エキス顆粒SA

## オウレンゲドクトウ

### 製品の特徴

黄連解毒湯は、中国唐時代に著された「外台秘要方」に収載されている漢方処方です。体力が中等度以上で、のぼせぎみで顔色が赤く、いろいろして落ち着かない傾向のある方の、鼻出血、不眠症、神経症、胃炎、二日酔、血の道症、めまい、動悸、更年期障害、湿疹・皮膚炎、皮膚のかゆみ、口内炎に用いられます。

黄連解毒湯エキス顆粒SAは、黄連解毒湯をエキス化し、服用しやすい顆粒にした製品です。



### 使用上の注意



#### 相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。
  - (1) 医師の治療を受けている人。
  - (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
  - (3) 体の虚弱な人(体力の衰えている人、体の弱い人)。
2. 服用後、まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は副作用の可能性がありますので、直ちに服用を中止し、この説明文書を持って医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。
腸間膜静脈硬化症	長期服用により、腹痛、下痢、便秘、腹部膨満等が繰り返しあらわれる。

3. 1ヵ月位(鼻出血、二日酔に服用する場合には5~6回)服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この説明文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。
4. 長期連用する場合には、医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

## 効能・効果

体力中等度以上で、のぼせぎみで顔色赤く、いろいろして落ち着かない傾向のあるものの次の諸症：

鼻出血、不眠症、神経症、胃炎、二日酔、血の道症、めまい、動悸、更年期障害、湿疹・皮膚炎、皮膚のかゆみ、口内炎

### <効能・効果に関する注意>

血の道症とは、月経、妊娠、出産、産後、更年期など女性のホルモンの変動に伴つて現れる精神不安やいらだちなどの精神神経症状および身体症状のことです。

## 用法・用量

1回下記量を食前又は食間に水又はお湯と一緒に服用してください。

年齢	1回量	1日服用回数
大人(15才以上)	1包	3回
7才以上15才未満	2/3包	
4才以上7才未満	1/2包	
2才以上4才未満	1/3包	
2才未満	服用させないでください	

食間とは、「食事と食事の間」という意味です。食事のあと2時間ぐらいたったところで服用してください。

### <用法・用量に関する注意>

小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。

## 成分・分量 (3包(6.0g)中)

黄連解毒湯エキス(4/5量) ..... 1.36g

〔オウレン ..... 1.6g オウバク ..... 1.6g オウゴン ..... 2.4g  
サンシシ ..... 1.6g〕

添加物として、乳糖、セルロース、ステアリン酸Mgを含有します。

## 保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください。  
(誤用の原因になったり品質が変わります。)
- (4) 1包を分割して服用した残りは、袋の口を折り返して保管し、2日以内に服用してください。
- (5) 使用期限を過ぎた製品は服用しないでください。
- (6) 本剤は、生薬を用いた製剤ですので、製品により色が多少異なることがあります、効果に変わりはありません。

## お問い合わせ先

本剤についてのお問い合わせは、お買い求めの販売店又は下記までご連絡をいただきますようお願い申し上げます。

湧永製薬株式会社 お客様相談室

☎ 0570-666-170

受付時間 9時～12時、13時～17時 (土、日、祝日を除く)

販売元

湧永製薬株式会社

広島県安芸高田市甲田町下甲立1624  
<http://www.wakunaga.co.jp/>

製造販売元

帝國漢方製薬株式会社

徳島県阿波市土成町土成字北原80番11